

2018年度「基礎研修Ⅲ」募集要項



「基礎研修Ⅱ」を修了された方に対して、受講者を募集します！

愛知県社会福祉士会では、日本社会福祉士会生涯研修制度と認定社会福祉士制度に基づいた「基礎研修Ⅲ」を開催します。なお、この研修は認定社会福祉士認証のための研修でもあります。

■生涯研修制度における基礎課程の位置づけ

〈ねらい〉

社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけます
生涯研修制度の修了認定は、研鑽を積んでいる社会福祉士であることを証明します。

■基礎研修Ⅰ～Ⅲは、3期にわたる研修です

研修形態は、①事前課題による自己学習、②講義・演習による集合研修 ③レポート作成などの事後課題を交えた研修となります。

基礎研修ⅡとⅢでは、5月より2月までの年10回にわたる集合研修が実施されます（月1回）。
1年間で全研修を修了できなかった場合、受講できなかった研修を、翌年度以降に受講して修了することもできます。ただし、認定社会福祉士の認証を目的とするためには、3期にわたる研修を最大6年間で修了する必要があります（期限がある）。

■「共通研修」「分野別研修」の受講は、基礎研修課程修了後が原則です。

基礎研修Ⅲのねらい

社会福祉士として共通に必要な知識・技術を踏まえた、実践の展開を学ぶ

受講時間：56.5時間＋自宅学習・事前課題・レポート作成

費用

受講費用：30000円／非会員：50000円（延長受講者以外は、全日程一括料金）

*延長受講者は 1日1000円

テキスト代：★詳しくは、次ページ参照ください

基礎研修Ⅲワークブック

*未購入者は別途負担：テキスト上下巻・スーパービジョンテキスト

受講資格

2017年度までに基礎研修Ⅱを修了している方 または 基礎研修Ⅲを延長受講する方

申し込み

■締め切り：2018年3月15日（木）～4月5日（木）必着

■申込方法：「受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送かFAXのいずれかで、お申し込みください

■お問合せ先：一般社団法人 愛知県社会福祉士会

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目7番2号 桜華会館 南館1階

TEL：052-202-3005 FAX：052-202-3006

E-Mail：acsw@aichi.email.ne.jp

受講の留意点

■愛知県で受講できない研修を、他都道府県社会福祉士会で受講することは可能です

東海四県(愛知・岐阜・静岡・三重)においては、協定書を結んでいますので、愛知県社会福祉士会事務局にお申し出下さい。受講費用は、1日3000円です。

東海四県以外の都道府県社会福祉士会での受講希望については、申し込みは、他都道府県社会福祉士会に直接各自で行っていただき、各都道府県社会福祉士会が設定した費用が、別途、自己負担となります。東海四県以外での受講が決定した場合は、必ず愛知県社会福祉士会事務局まで、ご連絡ください。

■各科目は、科目単位で全て受講していないと単位認定されません

科目によっては、受講の順番が定められており、順番に受講していないと次の研修を受講してもつながりがわからないものがあります。

科 目	受講の順番
地域開発・政策系科目Ⅰ	5月→中間課題→10月の順番に受講
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	6月→7月→9月の順番に受講
サービス管理・経営系科目Ⅰ	9月・11月→事前課題→12月の順に受講
人材育成系科目Ⅰ	なし

上記科目の研修を順番に受講できない事態が生じた場合は、以下のいずれかの方法をとります。

- ① 同じ科目の次の研修を受講できないので、次年度以降に受講する（延長受講）
- ② 同じ科目の次の研修までに、受講できなかった研修を、他県で受講する

テキスト代金

受講には、以下のテキスト並びにワークブックが必要です。

お持ちになっていないものは、別紙申し込み用にお申し込みください。

- 基礎研修上巻 2000円
- 基礎研修下巻 2000円
- スーパービジョンテキスト 710円
- 基礎Ⅲワークブック 760円

(注：2015年以降、基礎研修Ⅱを受講した方は、基本的には、基礎Ⅲワークブック以外は、所持されているはずです)

2018年度 基礎研修Ⅲ 予定一覧

- 原則 愛知県・岐阜県：第2日曜日 静岡県：第 土曜日 三重県：第3日曜日
- 受付開始は9:15。研修開始は9:30。遅刻は15分まで認めます。それ以降は受講とみなしません。
- 事前学習があるものは、研修当日までに自己学習すること
- 事前課題や中間課題は、指定がなければ2部作成し、原則1部提出すること
- 修了レポートは到達目標の70%に到達しているかで判定します。評価者の指示で再提出もあります。

日程	時間	会場	研修内容
05月13日(日)	6		③地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域における福祉活動の実際」
06月10日(日)	6		①実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「対人援助と事例研究」 「事例研究の基本枠組み」 「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」
07月8日(日)	5		①ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「実践事例演習Ⅱ」 ①実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「事例研究のための事例のまとめ方」
08月5日(日)※ (第1日曜です)	6		②権利擁護・法学系科目Ⅰ 「意思決定の支援」
09月9日(日)	7.5		④サービス管理・経営系科目Ⅰ 「社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営」 ①実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「模擬事例検討会」
10月14日(日)	6		③地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域の課題の解決に向けた具体策について」
11月11日(日)	6		④サービス管理・経営系科目Ⅰ 「福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント」 「リスクマネジメントと苦情解決システム」
12月9日(日)	5		④サービス管理・経営系科目Ⅰ 「事例研究（苦情、リスク、サービス評価）」
01月13日(日)	4		⑤人材育成系科目Ⅰ 「スーパービジョンのモデルセッション」
02月10日(日)	5		⑤人材育成系科目Ⅰ 「新人教育プログラム」
03月			レポート評価・修了認定

*①～⑤は、日本社会福祉士会で示された受講の順番。東海四県ではレポート課題の関係上順番を変更一部、2017年度の順番と異なっています。延長受講の方は、ご注意ください。